

学習課題(中学校2年生)

【社会】

＜学習内容＞

○世界の気候と比べて、日本の気候にはどのような特色がみられるのだろう。調べたり考えたことを取組シートやノートにまとめてみよう。

＜取り組み方＞

- (1) 日本の気候を世界の五つの気候にあてはめると、何という気候帯に属するだろう。教科書 P28、29 の「世界のさまざまな気候」等も参考に確かめてみましょう。
- (2) 日本の気候の特色に影響を与えている「季節風」とは、どんな特徴をもった風なのだろう。また、日本の気候の特色を教科書 P146 の本文をもとに、「季節風」という言葉を使ってまとめてみましょう。
- (3) 日本の気候は六つの気候区分に分かれていることを、(2)と関連させながら、教科書 P147 の本文や地図資料をもとに確かめてみましょう。また、それぞれの気候の特色を、教科書 P147 の「日本各地の気温と降水量」を表したグラフ（雨温図）から読み取ってみましょう。

＜学習のヒント＞

- (1) 世界の五つの気候帯の特色を、教科書 P28、29 で復習してみましょう。また、地図帳の世界の気候帯の分布に関する資料を活用し、日本の気候帯を確認してみましょう。
- (2) 「季節風」の風向きを教科書 P147 で確かめ、この風が日本の気候にどんな影響を与えているか、写真資料や図と関連させて考えてみましょう。また、「梅雨」や「台風」が与える影響も考えてみましょう。
- (3) 六つのグラフ（雨温図）について、年平均気温や年間降水量、月ごとの降水量や月平均気温に注目し、それぞれの気候の大まかな特色を読み取ってみましょう。